

1月7日（水）に始業式を行い、子どもたちは元気に登校してきました。
冬休みを経て、落ち着いて学校生活に戻る姿から、日々の学習や生活の積み重ねの大切さを改めて感じています。

また、1月13日より書き初め展が開催されています（万葉の郷様にて、30日まで）。一文字一文字に思いを込めて取り組んだ、子どもたちの躍動感あふれる作品を、ぜひご覧ください。

地域の皆様に温かく見守っていただきながら、一日一日を大切に過ごし、子どもたちの「できた!」という喜びにたくさん出会える一年にしていきたいと考えています。



学校行事予定



令和8年2月

2日（月）	高2現場実習（～6日） 高3音楽発表会（稲美中）	16日（月）	小学部6年生を送る会
6日（金）	中学部販売学習 高3校外学習 万葉の郷作品展（～26日）	18日（水）	11:40 下校
9日（月）	高1校外学習	19日（木）	高等部入学者選考（在校生休業日）
10日（火）	小中学部入学前個人面談 11:40 下校	20日（金）	中1社会体験学習 高2校外学習
12日（木）	小中学部入学前個人面談 11:40 下校	24日（火）	高等部3年生を送る会
13日（金）	小中学部入学前個人面談 13:40 下校	25日（水）	高2進路説明会
		26日（木）	中学部3年生を送る会
		27日（金）	中2社会体験学習 高2卒業生による進路懇談会 高等部合格者発表

※行事や授業予定は今後変更もあります。変更時は本校HPにてお知らせします。

いなみ野特別支援学校 HP

<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/inamino-sn/>

QRコードはコチラ！



いなみ野の学習活動

昨年のクリスマスには、稲美ライオンズクラブの皆様のご厚意により、本校にサンタさんが来てくださいました。

廊下から聞こえてくる鈴の音に気づき、期待に胸をふくらませながら窓の外をのぞく子どもたちの姿が見られました。サンタさんから「メリークリスマス!」の声とともにプレゼントを手渡されると、子どもたち



は笑顔いっぱい受け取り、言葉や身振りなど、それぞれの方法で感謝の気持ちを伝えていました。

また、サンタさんやトナカイさんとハイタッチをしたり、記念写真を撮ったりするなど、心温まる交流の時間となりました。校内は終始笑顔に包まれ、子どもたちにとって思い出に残る、楽しいクリスマスとなりました。稲美ライオンズクラブの皆様には、心より感謝申し上げます。



ちよつと

ひとやすみ



熊谷高幸著『自閉症と感覚過敏』新曜社（2018年）

私は日々、自閉症のある児童と関わっています。彼らの特性を踏まえて支援方法を考えますが、うまくいかずに悩むことも多いです。

そんな時に会ったこの本は、自閉症の感覚過敏に焦点を当て、彼らが抱える困難（コミュニケーション、こだわり、ことばの遅れ等）との関連に触れ、適切な支援方法にも言及しています。



感覚過敏とはどういう状態か。それは「いちどきに大量の刺激を取り入れてしまう」状態であり、「感覚の枠をいっぱいにしてしまい、後続の刺激が入り込めなくなってしまう」と表現されています。

たしかに、大きな音が苦手や耳をふさいでつらそうにする子の様子は何度となく見てきました。水が大好きな子はその世界に没入していました。感覚過敏と聞くと前者のようなマイナスのイメージが強かったのですが、後者も感覚過敏と言えるそうです。

この他にも、本書では自閉症の行動面ではなく内面からの視点で、どのような困難を抱えやすいかについて図でまとめられていたり、LDやADHDなど他の障害とのつながり、感覚統合の難しさ、自閉症の発生過程に関する考察、支援の考え方などが分かりやすく述べられています。

教育現場で自閉症のある児童生徒と関わりのある先生方に、おすすめの一冊です。

※書影・書誌情報の掲載については出版社より許諾を得ています。